



スポーツの秋

－第42回町民健康マラソン大会－

No.762



BIFUKA11
2016(平成28年)



まちの動き (9月末現在)
人口/4,594人(-6)。世帯数/2,329世帯(-3)
ホームページアドレス
<http://www.town.bifuka.hokkaido.jp>

携帯電話やスマートフォンからQRコードを読み取るとアクセスできます

平成 27 年度 決算報告

3億9,263万円の 実質黒字決算

各会計決算総括表

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引
一般会計	52億7,582万円	48億0,234万円	4億7,348万円
特別会計	国民健康保険特別会計	5億1,232万円	5億0,932万円
	後期高齢者医療保険特別会計	7,392万円	7,392万円
	介護保険特別会計	5億1,495万円	5億0,663万円
	北部簡易水道事業特別会計	3,239万円	3,239万円
	下水道事業特別会計	2億4,699万円	2億4,699万円
合計		66億5,639万円	61億7,159万円
公営企業会計 中央簡易水道事業	収益的	9,541万円	6,937万円
	資本的	5,940万円	9,459万円
			△3,519万円

※資本の収支の不足額3,519円は、当年度分消費税等資本の収支調整額、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金で補てん

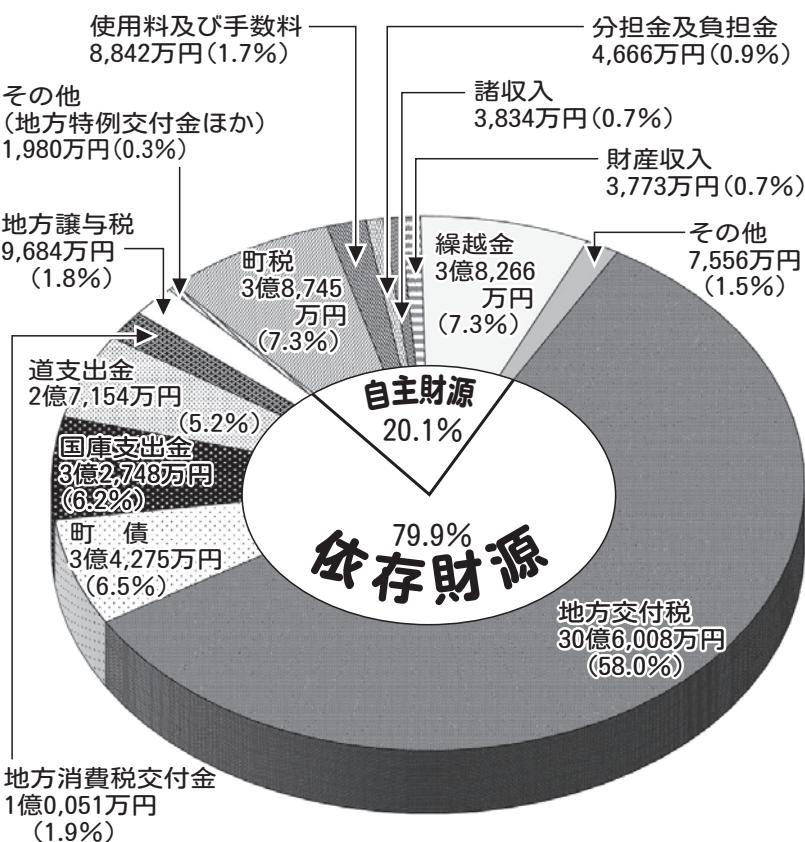
（注1）繰越明許費・経費の性質や予算成立後的事情により年度内に支出が終わらないと見込まれるものを見立年度に繰り越して支出できる経費のこと

9月に開催された第3回町議会定例会において、平成27年度の一般会計、5特別会計、公営企業会計の決算審査が行なわれました。

一般会計、4特別会計、公営企業会計の決算が認定されましたが、国保会計では、会計処理の取扱いに誤りがあり、不認定となりました。これによる保険給付など国保事業そのものへの影響はありません。

一般会計では、地方交付税が当初予算を上回ったことなどにより、歳入歳出差引額は4億7,348万円で、ここから繰越明許費財源（注1）となる8,085万円を差し引き、3億9,263万円の黒字決算となりました。このうち、地方財政法の規定により、2分の1を下回らない額を平成28年度において基金に積み立てることとしています。

一般会計歳入 52億7,582万円



一般会計 歳入総額 52億7,582万円

平成27年度の歳入決算額は52億7,582万円で、平成26年度と比べ9億3,238万円(15・0%)の減少となりました。減少の主な理由は、前年度は大型の施設整備事業に伴う国の交付金があつたこと、に加え、これらの施設整備に伴う地方債の借り入れが多額であつたことなどによるものです。また、平成26年度と比較して特徴的な増減として、個人からの寄附の増加により寄附金が2,201万円(1・

149・3%)の増、大型の施設整備が完了したことなどにより町債が8億7・337万円(71・8%)の減となりました。自主財源の約4割を占める町税では、前年度対比で155万円の減少となりました。固定資産税と軽自動車税は昨年度からいずれも微増となつたものの、町民税において個人町民税の減の影響で214万円の減少、町たばこ税では販売本数の減によって50万円の減少となりました。

■歳入の内容

科 目	金 額	内 容	構成比
依存財源	地方交付税	30億6,008万円 町の状況など(人口、世帯数など)により一定の算式で計算された収支の不足額が交付	58.0%
	町 債	3億4,275万円 建設事業などを行う場合に国などから借り入れる借金	6.5%
	国 庫 支 出 金	3億2,748万円 道路建設や公共施設建設事業などに対して支出される国からの補助金	6.2%
	道 支 出 金	2億7,154万円 道が行うべき事務の委託金や道の政策による補助金	5.2%
	地 方 譲 与 税	9,684万円 国税の自動車重量税などが、一定の算式により地方道の整備に要する財源として交付	1.8%
	地方消費税交付金	1億0,051万円 地方消費税の一部を一定の算式により交付	1.9%
	そ の 他	1,980万円 地方特例交付金、交通安全対策交付金、自動車取得税交付金など	0.3%
自主財源	町 税	3億8,745万円 町民税や固定資産税、軽自動車税、町たばこ税などの町税	7.3%
	使用料及び手数料	8,842万円 各公共施設の使用料、ごみ処分、住民票・戸籍謄本などの手数料	1.7%
	財 産 収 入	3,773万円 町有財産の貸付料・売払い収入など	0.7%
	繰 越 金	3億8,266万円 前年度会計からの繰越金	7.3%
	分担金及負担金	4,666万円 保育料や給食費負担金、老人福祉施設入所者費用など	0.9%
	諸 収 入	3,834万円 雑入など	0.7%
	そ の 他	7,556万円 寄付金、繰入金	1.5%
歳入決算額合計		52億7,582万円	

一般会計 歳出総額 48億234万円

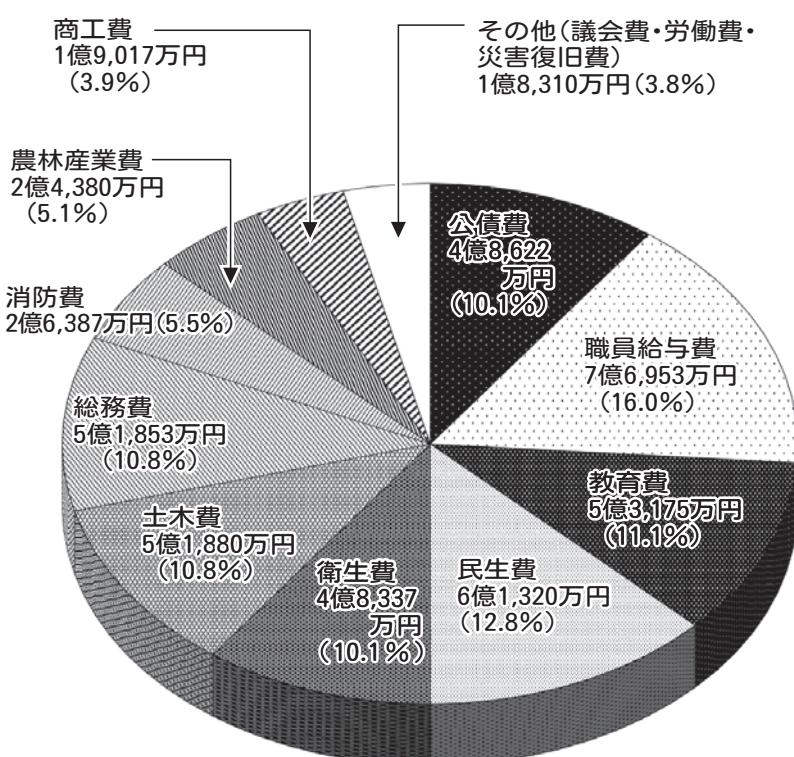
平成27年度の歳出決算額は、48億234万円で平成26年度と比較して10億2,320万円(17・6%)の減少となっています。

歳出決算額の48億234万円を平成28年3月末の人口⁴、621人で割ると、町民一人当たりに使われたお金は、およそ103万9千円となります。

各項目で使わ
れた主な支出内
容については、
次のページを「
覗く」ださい。



一般会計歳出 48億234万円



【問合せ先】
総務課総務グループ 財政係
TEL 2・1639
防災情報端末機 2・1611



一般会計

職員給与費 7億6,953万円 (16.0%)

職員や準職員にかかる人件費です。平成26年度と比較して、87万円(0.1%)の増加となりました。



農林産業費 2億4,380万円 (5.1%)



農林業の効率的かつ安定的な経営を図るため、さまざまな農業振興対策や農畜産物の販路拡大の推進、土地基盤の整備や農道整備のほか、町有林の育成などに使われています。平成26年度と比較して、米麦乾燥調製施設整備事業補助が完了したことなどにより、5,554万円(18.5%)の減少となりました。

- ▷農業振興補助金（稲作・畑作・酪農・畜産）
- ▷小規模土地改良事業補助
- ▷町有林造林・保育事業
- ▷林業経営安定化対策推進協議会負担金
- ▷農畜産物販路拡大PR事業 など

商工費 1億9,017万円 (3.9%)



商工会事業補助や町内の商工業振興対策、びふかアイランド管理や観光振興対策などに使われています。平成26年度と比較してびふか温泉木質バイオマスボイラ施設整備が完了したことなどにより、2億4,610万円(56.4%)の減少となりました。

- ▷快適な住まい環境と商工業振興補助金
- ▷S A F 恩根内(チョウザメ養殖施設)整備事業補助
- ▷商工会事業補助
- ▷観光協会事業補助 など

土木費 5億1,880万円 (10.8%)



町道の維持・改良や冬期間の除雪、公園の維持管理、公営住宅の補修などに使われています。平成26年度と比較して、橋りょう長寿命化修繕事業の実施や大雪による除雪対策費の増加などにより、6,679万円(14.8%)の増加となりました。

- ▷橋りょう長寿命化修繕事業
- ▷9線道路改良工事
- ▷つくし団地屋上防水改修工事
- ▷町道除雪委託業務、除雪機械等借上げ など

消防費 2億6,387万円 (5.5%)



町の消防救急活動に必要な経費を上川北部消防事務組合に支出しています。平成26年度と比較して、美深消防署庁舎改修工事、消防デジタル無線整備事業が完了したことなどにより、2億1,319万円(44.7%)の減少となりました。

総務費 5億1,853万円 (10.8%)



役場庁舎、町有財産の維持管理や自治会活動補助、交通防犯対策などに使われています。広報誌びふかの発行経費もこの科目から支出されています。平成26年度と比較して、歳計剰余金を平成27年度予算において公共施設整備基金に積み立てたことなどにより、2億4,068万円(86.6%)の増加となりました。

- ▷町内・農村地区街灯維持費補助事業
- ▷フレンドバス運行委託事業
- ▷地域情報通信事業（防災情報端末など）
- ▷自治会活動推進交付金事業
- ▷商工業担い手支援補助金 ※
- ▷プレミアム付商品券発行事業補助金 ※
- ※国の交付金を財源とした「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業
- ▷広報広聴活動事業 など

民生費 6億1,320万円 (12.8%)



高齢者や障がい者福祉、児童福祉の維持・向上のために使われています。平成26年度と比較して、民間整備による認知症対応型共同生活介護建設事業に対する支援などにより、5,596万円(10.0%)の増加となりました。

- ▷障がい者介護給付・訓練など給付事業
- ▷認知症対応型共同生活介護建設事業補助
- ▷重度障害者・乳幼児・ひとり親家庭医療費扶助事業
- ▷除雪サービス事業委託料
- ▷ぬくもり助成事業
- ▷児童手当支給 など

衛生費 4億8,337万円 (10.1%)



健やかな生活を送るための各種検診事業・予防接種業務や快適な生活環境を維持するため、ごみ収集・分別、炭化ごみ処理施設・し尿処理施設の維持などに使われています。平成26年度と比較して、広域ごみ処理施設建設に伴う事業や健康管理システムの導入などにより、1,855万円(4.0%)の増加となりました。

- ▷美深厚生病院運営支援補助金
- ▷訪問看護ステーション運営費補助
- ▷名寄地区衛生施設事務組合負担金
(炭化ごみ処理・し尿処理・広域ごみ処理)
- ▷ごみ収集、処分業務
- ▷各種検診、予防接種業務 など

公債費

4億8,622万円 (10.1%)



公債費とは、道路や公共施設の建設などのために町が借金をした分の返済金で、元金の償還や利子の支払に要する経費です。平成27年度の元利償還金は4億8,622万円となり、平成26年度と比較すると1,862万円(4.0%)の増加となりました。

その他

1億8,310万円 (3.8%)



その他、議会費、労働費、災害復旧費があります。災害復旧費については、平成26年8月の豪雨災害、さらには融雪災害による復旧事業費の増により、平成26年度と比較すると3,609万円(43.5%)の増加となりました。



特別会計

国民健康保険

5億932万円

国民健康保険は、全町の約33%の世帯が加入しており、町民の健康を守るうえで、大きな役割を果たしています。一人当たりの医療費は約34万円となりました。なお、加入1世帯あたりの保険税課税額は、約16万円となりました。

後期高齢者医療保険

7,392万円



この会計の主な事業は、後期高齢者医療保険料徴収および北海道後期高齢者医療広域連合への保険料納付などとなっています。歳出の内訳は一般管理費188万円(需用費など)、事務費負担金および保険料納付金からなる後期高齢者医療広域連合納付金7,204万円となりました。

介護保険

5億663万円

65歳以上の第1号被保険者数は1,773人(1カ月平均)で、要介護・要支援認定者数は334人(1カ月平均)であり、平成26年度と比較して、3.1%増加しています。歳出では、介護保険事業費の主体である保険給付費が4億5,175万円で、歳出全体の89.2%を占めており、中でも施設サービス費が保険給付費全体の41.1%と依然として高い割合を占めています。また、



人件費などの総務費が3,933万円、地域包括支援センター業務に係る地域支援事業費については683万円となっており、歳出総額は平成26年度と比較して、2.5%増加しています。

教育費

5億3,175万円 (11.1%)



幼稚センター・小中学校・学校給食センター・文化会館・体育施設にかかる経費や社会教育・スポーツの振興などに使われています。平成26年度と比較して、美深中学校改修・改築工事、美深町学校給食センター建設工事が完了したことなどにより、9億4,603万円(64.0%)の減少となりました。

▷教員住宅改築工事

▷美深スキー場整備工事

▷美深高等学校教育振興事業

▷美深町こどもスポーツ未来基金助成

▷青少年健全育成事業

▷文化ホール自主事業 など

北部簡易水道事業

3,239万円



富岡以北の198戸に水道水を供給する同事業会計は、水道使用料で前年度対比5.3%増の1,934万円となりました。決算総体では、前年度対比33.7%減の3,239万円となっています。なお、水道使用料や手数料で賄えない不足額は、一般会計からの繰入金1,303万円で措置しています。

下水道事業

2億4,699万円

町内全域の自然環境の保全と快適な生活の向上のために、市街地については公共下水道事業、それ以外の地域では、個別排水処理施設整備事業の維持管理を行いながら水洗化率の向上に努めています。平成27年度については、経年劣化に伴う設備の修繕



や更新、管きょの調査を行い、施設の長寿命化を図ってきました。決算額については、平成26年度と比較して、4.2%増の2億4,699万円となりました。

公営企業会計

中央簡易水道事業

収益的6,937万円 資本的9,459万円

この会計は、収益的収支と資本的収支の2つに分かれます。収益的収支の決算は、企業でいう経営活動の結果であり、平成26年度は2,097万円の純利益となりました。資本的収支では、菊丘浄水場耐震化工事や量水器取替工事などを実施し、財源の不足額3,518万円は内部留保資金などで補てん措置しました。

●基金の状況

基 金 名	26年度末	27年度末	前年度対比
財政調整基金	13億0,126万円	12億5,172万円	△4,954万円
減債基金	5億9,496万円	5億9,518万円	22万円
公共施設整備基金	11億1,156万円	12億9,631万円	1億8,475万円
美幸線代替輸送確保基金	2億9,507万円	2億9,520万円	13万円
文化会館COM100運営基金	9,330万円	9,334万円	4万円
河川環境保全基金	2,000万円	2,000万円	0円
地域福祉基金	1億3,965万円	1億3,971万円	6万円
まちづくり応援基金	138万円	283万円	145万円
災害見舞金交付基金	497万円	481万円	△16万円
育英資金貸付基金	2,228万円	2,503万円	275万円
美深高等学校卒業生奨学基金	0円	5,000万円	5,000万円
学校図書等整備基金	0円	2,000万円	2,000万円
国保財政調整基金	1億0,735万円	1億2,138万円	1,403万円
介護給付費準備基金	5,944万円	5,945万円	1万円
備荒資金組合納付金	7億3,493万円	7億3,866万円	373万円
計	44億8,615万円	47億1,362万円	2億2,747万円

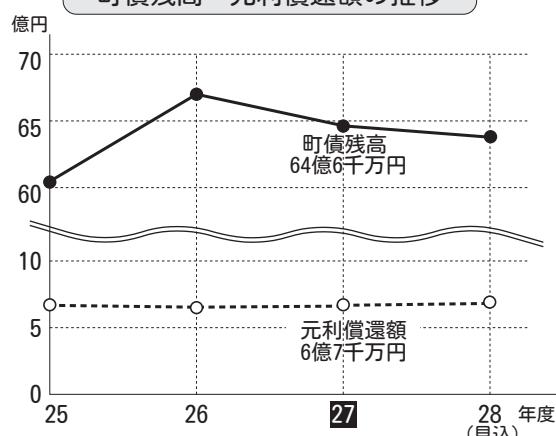
町の貯金

平成27年度末
47億1,362万円

町民一人あたり
約102万円

特定の目的のために資金を積み立てている「基金」は、平成27年度末で47億1,362万円となつております。内訳は、約102万円となります。町民一人当たりで割ると、平成28年3月末の世帯数で1世帯当たり約203万円となります。左表に記載のとおり

町債残高・元利償還額の推移



左のグラフをご覧ください。これが町の全会計における町債残高の推移です。このグラフを見てみると分かるように、町の平成27年度末の町債残高は約64億6千万円となつております。町民一人当たりでは約40万円となります。

町の借金

平成27年度末
約64億6千万円

町民一人あたり
約140万円



平成27年度

特 集 決算報告

経常収支比率

平成27年度末
美深町 64.4%

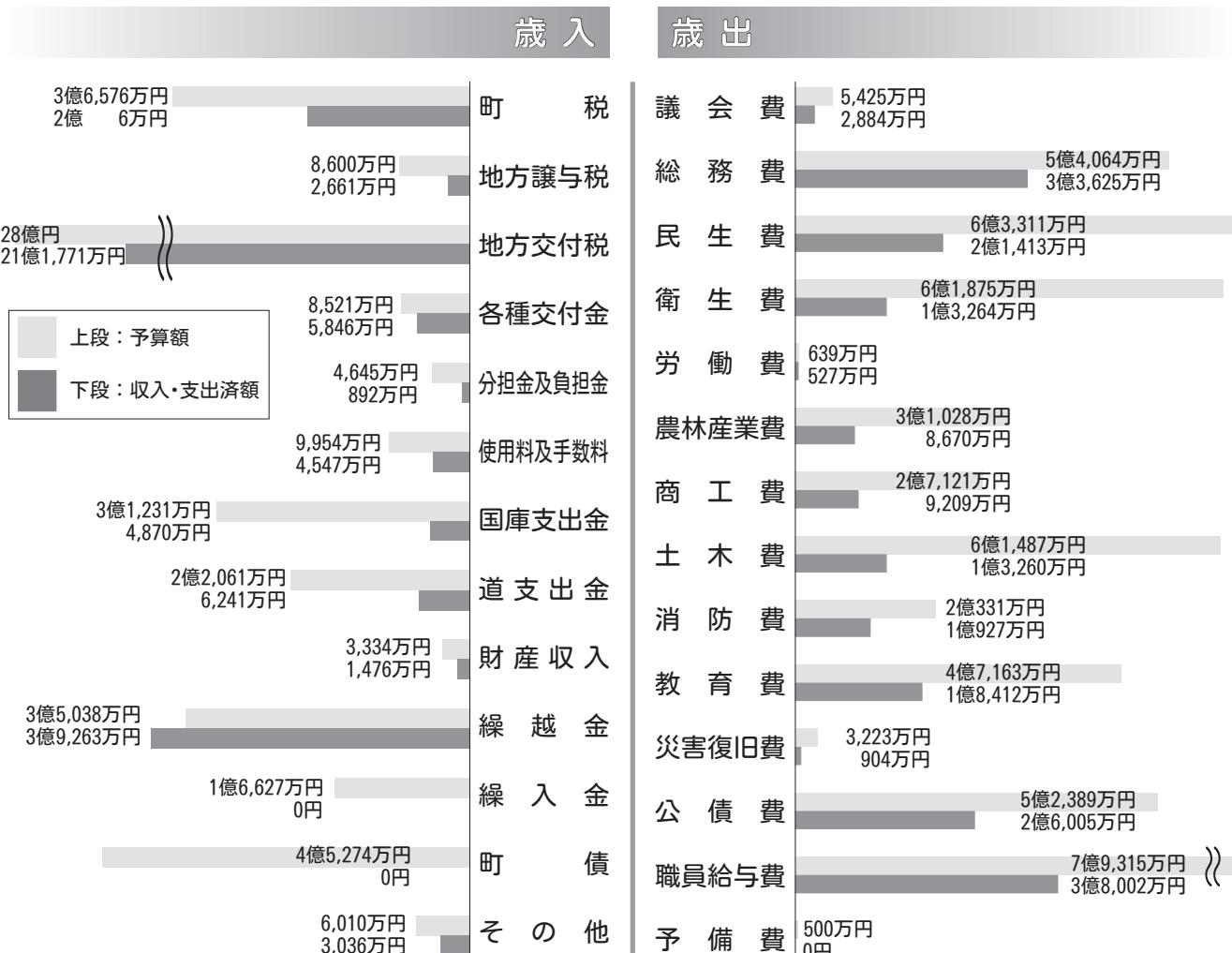
平成26年度末
全道町村平均 83.0%

経常収支比率の数値が低いほど財政の弾力性があるといわれ、この場合は、平成27年度末で64.4%となっています。ちなみに全道町村の平均は、平成26年度末83.0%となっています。

美深町の財政事情を公表します

毎年5月と11月に「財政事情」を公表しています。今回は、平成28年4月から平成28年9月までの収入額および支出額の状況をお知らせします。

■一般会計 予算額：50億7,871万4千円 収入額：30億609万2,634円 支出額：19億7,102万894円



■特別会計

(単位：円)

会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
國民健康保険特別会計	688,908,000	241,393,210	35.0%	290,825,212	42.2%
後期高齢者医療保険特別会計	74,300,000	19,711,600	26.5%	17,807,218	24.0%
介護保険特別会計	584,032,000	214,629,825	36.7%	211,185,089	36.2%
北部簡易水道事業特別会計	34,300,000	10,524,050	30.7%	13,469,886	39.3%
下水道事業特別会計	368,000,000	23,090,560	6.3%	99,141,212	26.9%
合 計	1,749,540,000	509,349,245	29.1%	632,428,617	36.1%

■公営企業会計

(単位：円)

会計名	収 入			支 出		
	予算額	収入済額	収入率	予算額	支出済額	執行率
中央簡易水道事業	99,394,000	41,789,677	42.0%	76,848,000	13,658,389	17.8%
資本的	81,142,000	2,527,200	3.1%	159,871,000	62,236,531	38.9%



まちづくりに提言 第2回まちづくり推進町民会議

平成28年度第2回目となる「まちづくり推進町民会議」(山崎晴一議長)が10月13日に開かれ、委員16人が出席しました。町から第5次総合計画の事業実績と行政評価の結果について説明。まちづくりへの意見交換では、活発な質問や意見が出されました。



主な質疑・意見

Q: JR宗谷本線の現状。

A: 貴重な地方公共交通との認識が低く感じられた。要望・期成を強く進めることにより認識を高めて考えてもらわなければならない。

Q: 独身者が居住できる住宅が少なく、現在空いている公営住宅に入居できるようにしてほしい。

A: 公営住宅は法の制限により、既婚者でなければ入居できなく困難。公営住宅をはじめ、町が所有する住宅のあり方を検討している状況。

遊休品即売・リサイクルを推進 第24回消費者生活展

美深消費者協会(荒木久恵会長)が10月1日、消費者生活展を文化会館COM100で開催しました。「考え方!楽しく☆くらしのダイエット」をテーマに、ごみの減量を推進するマイバック運動やリサイクルの推進を宣伝したほか、遊休品の即売コーナーなどを設け、多くの来場者にごみの減量を呼びかけました。



遊休品を手に取る来場者

学校の雰囲気を実際に体験 美深高校一日体験入学

10月6日、美深高校(村中典彰校長)の1日体験入学が行われました。体験入学の参加者は、合わせて31人と近隣市町村から多数の参加がありました。生徒会長の堂前未波さんは、先生の親身な進路指導や生徒数が少ないと生徒間の距離が縮まり、楽しい高校生活が送れる魅力を話しました。



高校の魅力を話す堂前生徒会長

紅葉のトンネルを散策



秋晴れの中、秋の自然を楽しむ 第8回函岳ウォーキングの集い

美深町観光協会(山崎晴一会長)が9月24日、第8回函岳ウォーキングの集いを開催しました。旭川や札幌、遠くは神奈川県から100人の登山愛好家が参加し、中ノ沢林道(道有林内)の紅葉のトンネルを散策しました。秋晴れの山頂では、360°の大自然パノラマを堪能。参加者は、美深の秋を満喫しました。

民謡を披露する学生



日頃の活動成果を発表 COMカレッジ110美深大学が大学祭

COMカレッジ110美深大学の大学祭が9月26日に開催されました。総勢100人の学生が踊りや民謡、詩吟などをCOM100の舞台で発表。学生作品展には、8人24点のさまざまな作品が展示され、日頃の活動成果を学生や町民に披露しました。

まちの話題



今年も平年同等の良品 美深産もち米を初出荷

北はるか農協(中瀬省代表理事組合長)は9月30日、もち米を初出荷した農家に記念品を贈呈しました。今年は、澤田清さん(南)、中瀬正美さん(南)、百商屋(山下博史代表取締役)に記念品が贈られ、生産者を代表して中瀬さんが「あいさつ。「6月の天候に心配させられたが、7月、8月と好天候に恵まれ、良質なもち米が出荷でき、安心している」と述べました。



左から中瀬さん、山下さん、澤田さん

設立50周年を向かえ 商工会女性部が記念講演会

美深町商工会女性部(藤川幹部長)が10月5日、SUN21で設立50周年記念講演会を開催しました。記念講演では「人生を楽しく生きるための動物占い」と題し、椿武愛子オフィス代表の椿武愛子さんが、自身のホテル総支配人の経験を活かし、接客法やマナーなどについて講演しました。また、この日は50周年を記念して、幼児センターの子どもたちへ、木製パズル17点が贈られました。



講演する椿さん

甘い果実が口いっぱいに広がり添田町に感謝



姉妹町添田町からプレゼント 学校給食で添田産新高梨がデザートに

10月4日に、幼稚センターと町内の各小中学校で出された給食に「添田産新高梨」が提供されました。添田町からソフトボールより大きい梨140個が美深の子どもたちへと贈られたもので、児童生徒は口いっぱいにほおばり、甘くて果汁たっぷりの梨を味わいました。この日は、山口町長、石田教育長も美小3年生と給食を食べ、九州添田の秋の味覚を堪能しました。

「森」をわかりやすく説明



秋を感じる森林浴 第30回「望の森」森林浴の集い

美深公園「望の森」を育てる会(梶田幸宏会長)が9月22日、森林浴の集いを開催しました。この日は、美小3年生の学年行事が同時に行われ、林内散策では、上川総合振興局北部森林室(奥村日出雄室長)の皆さんから樹木や花の説明があり、参加者をはじめ児童や保護者は、学びながら森林浴を満喫。森の音楽会では、木漏れ日の中に奏でられた音楽を楽しむなど、心地よい秋の一日を過ごしました。



訪問業者から「古いモノを買い取る」との電話に注意！

事例

70歳代女性からの相談で「古いモノを何でも買い取る」と女性の声で電話があり「何もない」と答えたが「手ぬぐい1本でもいい」としつこく言わされた。

最後に「3日後に訪問する」と言われて電話を切られた。「家に来てほしくない、電話しても事業者に繋がらない、どう対応したらいいか」と同様の相談が複数寄せられています。



消費者へのアドバイス

- 突然の電話訪問の申し込みには不意打ち性があり、思わず了承してしまう。少し考えて気が変わった、家族に反対されたなどの理由で、後日、訪問をキッパリ断っても大丈夫です。訪問を断っても事業者が応じない時は「消費生活センターに相談する」と言い、キッパリ断りましょう。
- 「古いモノを買い取る」と言って訪問して来ても、目的は貴金属の買い取りのケースも多くあります。訪問時にキッパリ断れる自信が無い方は、訪問を断りましょう。
- 買い取り業者訪問時には、家族や近所の人などに立ち会ってもらい、1人で対応しないでください。また、相手がどのような業者なのか、業者名、住所、電話番号などを契約する前に確認し、買い取りの条件などが書かれた契約書を必ずもらいましょう。
- 訪問買い取りはクーリング・オフができます。品物をその場で渡さなくとも、よく考えた8日後に渡すことも可能です。
- 心配な時や困った時は、警察や消費生活センターまでご相談ください。



問合せ先　名寄地区広域消費生活センター　TEL・FAX 01654・2・3575 担当：宇都・斎藤



社会保険料（国民年金
保険料）控除証明書が
送付されます

国民年金保険料について、社会保険料控除の適用を受ける場合には「領収書」または「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の添付が義務付けられています。国民年金保険料を納付された時期によって、次のとおり控除証明書の送付される月が異なります。

○平成28年1月1日から平成28年9月30日までに納付された方は11月に送付
○平成28年10月1日以後に納付された方は来年2月に送付

今年初めて納付された方

ご自身やご家族の中に、国民年金保険料を納め忘れている方はいませんか。国民年金の保険料の納付は、現金納付のほかクレジットカードや口座振替による納付もできます。

年
金
窓
口
か
5

■問合せ先　社会保険料（国民年金保険料）控除証明書の納め忘れはありませんか

年末調整や確定申告の際には、領収書や控除証明書が必要となりますので、大切に保管してください。合わせは、次のとおりです。

TEL 0570・070・1117
控除証明書専用ダイヤル

TEL 0570・055・1165
ねんきんダイヤル

ご自身やご家族の中に、国民年金保険料を納め忘れている方はいませんか。国民年金の保険料の納付は、現金納付のほかクレジットカードや口座振替による納付もできます。

クレジットカードや口座振替により納付するには、銀行・郵便局・郵便振替窓口で手続きを行ってください。また、口座振替の手続きは金融機関でも行っています。現金納付の方で、納付書を紛失するなどして再交付を希望される場合は、ねんきんダイヤルへご連絡ください。

TEL 02・1613
防災情報端末機

おじゃまします！ 地域 包括 支援センターです。



■問合せ先 地域包括支援センター TEL 2・2707
【防災情報端末機 2・1683】

認知症は、誰にも起こりうる脳の病気によるものであります。

統計によると高齢者人口の約15%が認知症高齢者とされ、今後も増加が予測されています。これをわが町にあてはめてみると、約250人が認知症高齢者となります。

認知症の人が記憶障害・認知障害から不安に陥り、

認知症は人ごとでは
ありません

「認知症キャラバン」とは
町の高齢化率は38%を超
え、認知症の相談や認知症
の診断を受け、地域で生活
されている方が増えてきて
います。

誰もが認知症について正しい知識をもち、認知症の人や家族を支える手立てを知つていれば「尊厳ある暮らし」をみんなで守ることができます。

まずは正しい知識を持つことから

その結果、まわりの人との関係が損なわれることがしばしば見られ、家族が疲れ切つて共倒れしてしまっても少なくありません。しかし、周囲の理解と気遣いがあれば、穏やかに暮らすことが可能です。

は誰もが望むことですが、この願いをはばみ深刻な問題になつてゐるのが「認知症」です。いまや老後最大の不安となり、高齢化率38%を超えたわが町においても重要な課題の一つとなっています。

わが町の重要課題

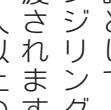
安心して暮らせる町づくりを目的として始まりました。100万人を養成することを目指に始めた取り組みが、平成28年の全国の認知症サポート数は約773万人となっています。

症サポート・養成講座を各種団体・自治会などで実施しており、町の現在のサポート数は195人となっていきます。

今年の8月には「美深警察署」の署員の皆さんも養成講座を受講され、サポートとなり活躍しています。



講師役である「認知症キヤラバンメイト」が地域の知症の正しい知識や付き合い方について講座を行うことを「認知症サポーター養成講座」といいます。養成講座を受講した人が「認知症サポーター」になります。なお、講座を修了すると、認知症を支援するサポーターの証として「オレンジリング」が渡されます。





認知症養成講座の受講方法



警察署での講座の様子

講座の内容

- 内容
 - ・認知症を理解する
 - ・認知症とはどんな病気?
 - ・認知症の症状・診断・治療、予防など
 - ・認知症の人と接するときの心構え
 - 講師
 - 講座の所要時間
 - 地域包括支援センター職員
 - 無料
 - 費用
 - 1 時間30分を目安とします

■講座の申込み・問合せ先

■講座の申込み・問
地域包括支援センタ
TEL 2・2707
防災情報端末機
2・1683

2016年8月3日

あれば講座の開催が可能で
す。各種団体や自治会など
での開催も可能ですし、近
所や友人などの仲間での受
講も可能です。

ご希望の方は、地域包括
支援センターにご連絡くだ
さい。

こ
ち
ら
警
察
署

被害者支援活動への参加と犯罪被害給付制度について ～社会に広げよう被害者支援の輪～

犯罪の被害に遭われた方への理解

「犯罪被害に遭うとどうなるんだろう？」あなたはそんなことを考えたことがありますか？犯罪被害者の方々は、突然、犯罪被害に遭ったことで、直接的なダメージのみならず、さまざまな問題を抱えながら一人で苦しんでいることが少なくありません。被害者の現状を理解し、一日でも早く克服できるよう寄り添い、社会全体で支えていく「支援の輪」を広げていきましょう。

被害者のための各種相談窓口

事件や事故の被害に遭った方や家庭内暴力などで悩んでいる方の相談を受けています。また、事件や事故による心の傷が癒されず悩んでいる方のために、民間被害者相談カウンセラーがあなたのお悩みをお聞きします。勇気を出してご相談ください。

美深警察署 TEL・防災情報端末機 2・1110
警察相談電話 TEL0166・34・9110又は#9110

犯罪被害給付制度について

犯罪被害給付制度は、故意の犯罪行為により不慮のため亡くなられた被害者の遺族の方など、一定の要件に該当する重傷病を負った被害者の方に対して、国が給付金を支給する制度です。詳しくは、警察本部または美深警察署に問い合わせてください。

性犯罪少年相談110番 TEL0120・677・110
北・ほっかいどう被害者相談室 TEL0166・24・1900



「ミマモロウ」
美深警察署
オリジナルキャラクター

冬の交通安全運動実施

11月11日(金)から20日(日)までの10日間、冬の交通安全運動が実施されます。

期間中は次の3つを重点的に実施されますので、正しく運動ルールを守って安全に努めましょう。

高齢者の交通事故防止

外出するときは、明るい服装で夜光反射材を身に付けましょう。また、左右の安全確認は横断だけでなく横断中もしましょう。

凍結路面などのスリップ事故の防止

早めに冬用タイヤに交換し、急な降雪や凍結路面に対応できるよう準備しましょう。

飲酒運転の根絶

飲酒運転は犯罪です。「飲んだら乗らない」「乗るなら飲まない」「乗る人は飲ませない」を守りましょう。

一 消 防 署 だ よ り

暖房機器の取扱いについて

寒冷地域の暖房機器

これから冬期間、絶対になくてはならない暖房機器ですが、多くのものは灯油や電気を使用する機器となつております。使い方によっては、火災の原因となりうる機器でもあります。

残念なことに、毎年全国で暖房機器が原因と思われる火災が後を絶ちません。一般的な灯油を使用するストーブなどは、ホコリが原因で火災を引き起こす場合もあります。また、使用燃料の油種を間違えて給油してしまうことでも、火災を引き起こす原因となります。

暖房機器の点検

これから本格的な寒冷シーズンに入る前に、暖房機器の点検やメンテナンスを行なつてもらうことで、機器トラブルによる火災を未然に防ぐことができます。これから専門業者に定期的な分解整備やメンテナンスを行なつてもらうことで、機器トラブルによる火災を未然に防ぐことができます。

暖房機器は、異常がなくとも専門業者に定期的な分解整備やメンテナンスを行なつてもらうことで、機器トラブルによる火災を未然に防ぐことができます。これから専門業者に定期的な分解整備やメンテナンスを行なつてもらうことで、機器トラブルによる火災を未然に防ぐことができます。また、洗濯物などを暖房機器の真上で干す行為は、洗濯物が暖房機器の上に落ちて火災になる危険がありますので、絶対にやめましょう。



美深消防署
TEL・防災情報端末機

2・1136

教育長再任

教育長に石田政充氏が再任

平 成28年第3回町議会定例会で、町教育委員会教育長の任命について同意され、石田政充氏が再任しました。平成27年4月からの新教育委員会制度により、教育委員長と教育長が1本化され、任期は平成28年10月1日から平成31年9月30日までの3年間となりました。

教育委員については、次のとおりです。

教育長 石田 政充
職務代理 宮原 宏明
委 員 庄司 村尾・清水満寿美
坂井 弘明



名寄保健所からのお知らせ

「公開講座」を開催します

名 寄保健所では、在宅医療と介護の連携などを皆さんと考え、在宅での看取りをテーマとした映画を上映し、意見交換の場を設ける「公開講座」を開催します。皆さんのご参加をお待ちしております。

とき 11月23日(水)祝日 13:00～16:30
ところ 名寄市民文化センター
参加料 無料
内容 13:00～ 映画上映「エンディングノート」
15:30～ 意見交換会
「地域で最期まで安心して
住み続けるために」

問 上川北部圏域在宅医療推進ネットワーク協議会
(名寄保健所 企画総務課)
TEL 01654・3・3121

美深高等養護学校協力会からのお知らせ

研修会のご案内

美 深高等養護学校協力会では、次の日程で研修会を開催します。
皆さんのご来場をお待ちしています。

とき 11月17日(木) 18:30上映開始
ところ 文化会館COM100文化ホール
参加料 無料
内容 映画鑑賞「うまれる」
子宮出身のすべての人たちへ贈る
感動のドキュメント

問 美深高等養護学校協力会事務局
TEL・防災情報端末機 2・2155

ピックアップ

まちのお知らせ&情報

INFORMATION

献血にご協力をお願いします

採血車「ひまわり号」が来町します

献血 血は、病気やケガで輸血が必要な患者さんのために、健康な人が助け合いの精神により血液を提供するボランティアです。

皆さんのご協力を
をお願いします。



とき 12月2日(金)

ところ 美深町役場前 9:00～10:50
町民体育館前 11:00～12:30
美深厚生病院前 13:45～15:30

問 保健福祉課保健福祉グループ福祉係
TEL・防災情報端末機 2・1683

名寄税務署からのお知らせ

年末調整等説明会のご案内

事 業者の方などを対象に年末調整や法定調書、給与支払報告書などの作成のしかたについて、説明会を次の日程で開催します。

とき 11月22日(火) 14:00から
ところ 文化会館COM100小ホール

問 名寄税務署調査部門 TEL 01654・2・2496
自衛隊旭川地方協力本部からのお知らせ

自衛官などを募集しています

受験種目

- ①陸上自衛隊高等工科学校生徒（一般）
- ②自衛官候補生（男子）

応募資格

- ①男子で中卒（見込み含む）17歳未満の方
- ②18歳以上27歳未満（採用予定月の1日現在）

受付期間

- ①平成28年11月1日(火)～平成29年1月6日(金)
- ②受付中～平成28年11月14日(月)

試験日

- ①1次試験 平成29年1月21日(土)
- 2次試験 平成29年2月2日(木)～5日(日)
- ②平成28年11月20日(日)か11月21日(月)のいずれか1日を指定できます

問 自衛隊旭川地方協力本部 名寄出張所
名寄市西1南9 TEL 01654・2・3921

主なまちの出来事

平成28年4月～9月

- 4月 6日 町内小中学校で入学式
8日 美深高校で入学式
12日 美深高等養護学校で入学式
15日 永きにわたり町議会議員、副議長、議長を務められた竹形貢さんが旭日単光章を受章
23～24日 第21回美深白樺樹液春まつりが開催
25日 COMカレッジ110美深大学に354人が入学
28日 NPO法人トロッコ王国美深が開園
29日 春の叙勲で永きにわたり消防団、副団長、団長を務められた山田勝敏さんが瑞宝双光章を受章
5月 1日 JR美深駅の簡易委託を受け、町が窓口業務を開始
15日 満開の桜の中「望の森さくらまつり」が開催。初代観光大使桜庭和さんがライブ
21日 町内転入者を対象とした町主催の町内施設見学会が開催。まちの主要施設を巡る
24日 「かぼちゃどぶろく美深」に続き「かぼちゃあまさけ美深」が北海道商工会青年部連合会長賞を受賞
26日 北の星座音楽祭実行委員会主催「庄司紗矢香ヴァイオリン・リサイタル」をCOM100で開催
28日 永きにわたり美深町議会議員、副議長を務められた早川定雄さんが旭日単光章を受章
6月 13日 第2回町議会定例会が開会
17日 第53回びふか夜市が市街地商店街にて開催
23日 台湾からの教育研修生の受け入れ、地域農林産物などの海外展開を目的に3市町(名寄・下川・美深)で構成する「北・北海道インバウンド促進協議会」が設立
25日 松山湿原とニウブ自然探勝「第22回登山の集い」が開催
7月 1日 町が産業化に向け「チョウザメ産業振興室」を設置
8日 第54回びふか夜市が市街地商店街で開催
9日 びふかふれあい広場2016がCOM100で開催
10日 選挙権年齢が18歳以上に引き下げ、選挙投票所が12カ所から5カ所に再編されて初めて「第24回参議院通常選挙」が行われる
16日 市川由紀乃歌謡ステージをCOM100で開催
24～25日 第32回美深ふるさと夏まつりが開催。姉妹町福岡県添田町訪問団も参加し14基のあんどんが夜のまちを練り歩く
27日 JA北はるか青年部が初の「アグリビールパーティー」を開催
30日 「音楽旅人★音楽夢人2016」を雨天のため恩根内アートヴィレッジで開催
8月 6日 第2自治会のあんどんが旭川で開催された第55回記念「道北の行灯まつり」に招待され旭川市街地をパレード
4日 ATLにジョイリンローズ・アロハドさんが着任
7日 第33回自治会対抗ソフトボール大会が運動広場で開催
13日 美深ふるさと子供盆踊りが開催
16日 天塩川自然学校協議会が「チョウザメ調査隊」を開催
28日 第61回美深町民大運動会が開催。競技総合とジャンケン大会を制し、第4自治会が2冠達成
9月 1日 美深くん・美深ちゃんを新にラッピングした都市間バス「えさし号」が運行開始
4日 美深町フレーム切手の第2段を作成し販売開始
10日 初代観光大使桜庭和さんが「ふるさとコンサート」をCOM100で開催。翌日には望の森で桜を記念植樹
11日 小中学生と大人が対戦「第11回記念少年野球育成大会」が開催。初代観光大使桜庭和さんが始球式を務める
12日 第3回町議会定例会が開会
17日 世良公良ライブ2016をCOM100で開催
22日 第30回「望の森」森林浴の集いが開催
24日 函岳ウォーキングの集いが開催。山頂の大パノラマを満喫

自主排雪費用補助（排雪ダンプ利用補助）

個人住宅前などの自主排雪費用補助金を増額します

営 利を目的とせず、美深町に住所を有する方が、宅地内などの排雪作業を行う際、シーズン中に3回まで利用できる排雪費用補助金の交付を行っていますが、今シーズンから3回の回数制限を廃止します。また、補助金額についても次のとおり増額します。

なお、営利事業者が処理すべき住宅内駐車場などの民有地および作業実施後の申し込みによるものは補助対象とはなりませんので、ご注意ください。

補助金額（1台運搬につき）

ダンプの区分	補助額(旧)	補助額(新)
4t以上 10t未満	1,000円	1,500円
10t以上	2,000円	3,000円

利用回数（1シーズン）

回数制限	3回まで	→	制限なし
------	------	---	------

対象期間 自：平成28年12月1日
至：平成29年3月31日

問 建設水道課建設林務グループ維持管理係
TEL・防災情報端末機 2・1625

ご活用下さい

ご存じですか？美深警察署協議会

美 深警察署協議会は、警察活動に対する管内住民の皆さんからの要望や提案、苦情などを幅広く聴き、警察署の業務運営に反映させることなどを目的として設置された機関です。管内では、協議会委員として5人の方に委嘱しています。

美深警察署協議会委員

- 会長 齊藤 宏行さん（美深）
副会長 横山 盛さん（音威子府）
 真光三枝子さん（美深）
 吉田 義一さん（中川）
 雪田 明美さん（美深）

美深警察署協議会の議事内容などを掲載しております。ぜひ、美深警察署のホームページをご覧ください。

<http://www.bifuka-syo.police.pref.hokkaido.lg.jp/>

問 美深警察署 TEL・防災情報端末機 2・1110

11月30日は固定資産税第3期と
国民健康保険税第5期の納期です
納期までに納めましょう

暮らしの お知らせ

このコーナーには、皆さんの
暮らしに役立つ情報を掲載し
ています。

生活

後期高齢者医療被保険者へ
人間ドックの一部助成・
個別健診を実施しています

町では、後期高齢者医療制度に加入する被保険者の方へ、病気の早期発見や予防、健康の保持増進を図るために人間ドックの一部助成や特定健康診査(個別健診)を実施しています。

人間ドック受診料の一部助成について

●助成対象者

後期高齢者医療の被保険者で、特定健康診査を実施している医療機関(美深厚生病院・瀬尾医院・旭川厚生病院)において人間ドックを受診した方が、町が実施する他の健康診査を受診していない方

●受診料

無料(受診券が必要です)

特定健診(医療機関での個別健診)について

●受診対象者

後期高齢者医療被保険者で、今年4月以降、健康診査を受診されていない方

●健診場所

美深厚生病院
瀬尾医院
旭川厚生病院

機関の領収書と印鑑を役場窓口まで持参ください。
人間ドック受診後、医療機関へ申込みください。

お申し出ください。
(人間ドックの申し込みは直接、医療機関へ申込みください)
町で発行する受診券が必要です。受診の前に担当までお申し出ください。

助成を希望される方は、
1人につき1万7千円を
限度に助成します。

●手続きの方法

■申込み・問合せ先

住民生活課
生活環境グループ 国保医療係
TEL・防災情報端末機 2・1614

高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種について

平成26年10月から一部の方が予防接種法に基づく定期の予防接種対象者となります。

(接種は個人の希望によるもので義務はありません)

●定期接種対象者

①平成28年度に65歳・70歳
②95歳・100歳の方
③60歳・64歳で心臓、腎臓呼

種の対象となります。定期での接種を希望される方は各年度内に接種してください。

●接種医療機関

吉田病院(名寄市)
美深厚生病院、瀬尾医院、

●費用助成
一人1回のみ 3千円
(差額は自己負担)

●問合せ先

保健福祉課
TEL 2・1685
防災情報端末機 2・16833

ヒグマが出没しています

町の野山では、ヒグマが活発に活動しています。

ヒグマは山奥だけに生息しているものではなく、今年は、人里近くに出没するケースが多くなっています。ヒグマ出没情報は町のホームページにてお知らせしています。



文化の日
11月3日

●受診方法

希望される方は、町で発行する受診券が必要です。受診の前に担当までお申し出ください。(健診の申込みは直接、医療機関へ申し込みください)

美深町の新エネルギー

問 総務課企画グループ商工観光係
TEL2・1617 防災情報端末機2・1611

今月は、美深中学校にも設置されている「太陽光発電」についてお話をします。太陽光発電は、太陽の光エネルギーを利用して電気をつくるもので、簡単・無尽蔵に利用できる再生可能なエネルギー資源を活用した発電方法です。また、発電する際に二酸化炭素を放出しないので、環境にやさしいエネルギーです。



【太陽光発電Q & A】

- Q 1 : 家庭での利用メリットは?
A 1 : 発電した電気を利用できるため、毎月の電気料金が安くなります。また、余った電気を売る(売電する)こともできます。
- Q 2 : 美深は雪が多いから、発電量は少ないのでは?
A 2 : 積雪の影響で冬期の発電量は少なくなりますが、町の年間平均日射量は全道平均値の95%なので、他地域に比べ発電量が極端に少ないということはありません。※道推計ソフト試算値

11

NOVEMBER
霜月(しもつき)
2016催しもの
ご・あ・ん・な・い

行事日程は、変更になる場合があります。
お確かめのうえ、
ご利用ください。



とき	催しもの（時間・ところ）	健康カレンダー
1 (火)	町民文化祭総合展示（文化会館COM100・6日まで） 心配ごと相談（13:00～15:00・第3コミセン） びふかスポーツクラブ「体操ランド」（18:00・町民体育館）	育児サークル開放日（10:00～12:00・保健センター） 水痘ワクチン予防接種（受付13:15～13:30・美深厚生病院）
2 (水)	町民文化祭小中学校音楽発表会（13:00・文化会館COM100文化ホール）	日本脳炎ワクチン予防接種 (受付15:30～15:45・美深厚生病院)
3 (木)	（文化の日）	
4 (金)		高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種 (受付10:30～10:45・美深厚生病院)
5 (土)		※健康相談の日程 相談日に都合がつかない方は、ご相談ください。 ○毎週月曜日 母子手帳交付、妊婦・乳幼児相談 健康（糖尿病）・栄養相談
6 (日)	美深高等養護学校学校祭一般公開（ステージ発表8:50、模擬店販売11:45～13:45・同校） 町民文化祭芸能発表会（12:00・文化会館COM100文化ホール）	健康・栄養相談（9:00～16:30・保健センター） ちびっこひろば（10:00～12:00・保健センター） おたふくかぜワクチン予防接種（受付10:30～10:45・美深厚生病院）
7 (月)		
8 (火)	びふかスポーツクラブ「体操ランド」（18:00・町民体育館）	胃・肺・大腸がん検診（受付予約順6:00～10:00・保健センター） BCGワクチン予防接種（受付13:15～13:30・美深厚生病院）
9 (水)	運転免許証更新時講習 (優良14:00、一般15:00・文化会館COM100視聴覚室)	日本脳炎ワクチン予防接種 (受付15:30～15:45・美深厚生病院)
10 (木)	【0歳児対象】子育て支援「遊びの広場」（9:30～11:30・幼児センター）	ヒブワクチン予防接種（受付15:30～15:45・美深厚生病院）
11 (金)	びふかスポーツクラブ「とっとの会」（10:00・町民体育館） 美深高等養護学校協力会研修会映画「うまれる」上映（18:30・文化会館COM100）	高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種 (受付10:30～10:45・美深厚生病院)
12 (土)		○高齢者肺炎球菌ワクチン（対象者70歳以上） ※美深厚生病院は、接種日の10日前までに保健センターに予約をしてください。 ※瀬尾医院・名寄吉田病院の予約は、直接問合せください。
13 (日)	歳末助け合いチャリティー発表会 (12:00・文化会館COM100文化ホール)	
14 (月)		健康・栄養相談（9:00～16:30・保健センター） ちびっこひろば（10:00～12:00・保健センター）
15 (火)	心配ごと相談（13:00～15:00・第3コミセン）	育児サークル開放日（10:00～12:00・保健センター） B型肝炎予防接種（受付13:15～13:30・美深厚生病院）
16 (水)		乳幼児健診（受付14:00～・保健センター） 日本脳炎ワクチン予防接種（受付15:30～15:45・美深厚生病院）
17 (木)	2歳児体験保育（9:30～11:30・幼児センター） 【2歳児対象】子育て支援「遊びの広場」（9:30～11:30・幼児センター） びふかスポーツクラブ「体操ランド」（18:00・町民体育館）	小児用肺炎球菌ワクチン予防接種 (受付15:30～15:45・美深厚生病院)
18 (金)		高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種 (受付10:30～10:45・美深厚生病院)
19 (土)		
20 (日)		
21 (月)		健康・栄養相談（9:00～16:30・保健センター） ちびっこひろば（10:00～12:00・保健センター）
22 (火)		育児サークル開放日（10:00～12:00・保健センター） 不活化ポリオワクチン予防接種（受付13:15～13:30・美深厚生病院）
23 (水)	（勤労感謝の日）	
24 (木)	【0～2歳児対象】子育て支援「遊びの広場」（9:30～11:30・幼児センター） 運転免許証更新時講習（違反14:00・文化会館COM100視聴覚室） びふかスポーツクラブ「体操ランド」（18:00・町民体育館）	四種混合ワクチン予防接種 (受付15:30～15:45・美深厚生病院)
25 (金)	びふかスポーツクラブ「とっとの会」（10:00・町民体育館）	高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種 (受付10:30～10:45・美深厚生病院)
26 (土)		
27 (日)		
28 (月)		健康・栄養相談（9:00～16:30・保健センター） ちびっこひろば（10:00～12:00・保健センター）
29 (火)	びふかスポーツクラブ「Kids」（18:15・町民体育館）	育児サークル開放日（10:00～12:00・保健センター） 特定健診結果説明会（9:00～・保健センター） 麻じん風しんワクチン予防接種（受付13:15～13:30・美深厚生病院）
30 (水)		特定健診結果説明会（9:00～・保健センター） 日本脳炎ワクチン予防接種（受付15:30～15:45・美深厚生病院）